



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月9日

上場会社名 ステラケミファ株式会社  
 コード番号 4109 URL <https://www.stella-chemifa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 亜希  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

上場取引所 東

TEL 06-4707-1512

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	19,618	8.3	2,245	8.3	3,028	16.9	3,022	62.2
2022年3月期第2四半期	18,109	9.0	2,448	37.0	2,589	51.1	1,863	69.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,938百万円 (92.4%) 2022年3月期第2四半期 2,046百万円 (155.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	242.27	
2022年3月期第2四半期	145.45	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	58,577	45,404	76.6	3,671.47
2022年3月期	56,598	42,728	74.5	3,369.93

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 44,865百万円 2022年3月期 42,170百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		24.00		36.00	60.00
2023年3月期		30.00			
2023年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	0.5	4,600	0.4	5,800	1.6	4,200	21.7	335.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	13,213,248 株	2022年3月期	13,213,248 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	993,291 株	2022年3月期	699,457 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	12,475,047 株	2022年3月期2Q	12,813,519 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され経済活動の正常化に向けた動きがみられたものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に加え、為替相場における急速な円安進行による資源・エネルギー価格の高騰等の影響から、依然として先行き不透明な状況となっています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第2四半期連結累計期間の業績におきましては、半導体部門について、国内・海外向けともに販売が堅調に推移したに加え、販売価格が上昇した結果、売上高は196億18百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

利益面におきましては、半導体部門の出荷量が増加したものの、主要原材料の無水フッ酸価格が中国市場の需給等の影響や円安進行により前年同期に比べ高騰した結果、営業利益は22億45百万円（同8.3%減）となりました。一方で、持分法適用関連会社である衢州北斗星化学新材料有限公司が販売しているリチウムイオン二次電池用電解質について、中国国内の市場価格高騰にともない販売価格が上昇したことにより同社の経営成績が好調に推移し、持分法による投資利益を計上した結果、経常利益は30億28百万円（同16.9%増）となりました。また、非上場有価証券の売却による投資有価証券売却益を特別利益に計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億22百万円（同62.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5億80百万円（1.9%）増加し、311億61百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が9億42百万円、受取手形及び売掛金が2億20百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13億99百万円（5.4%）増加し、274億16百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が8億2百万円、投資その他の資産が6億44百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は585億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億79百万円増加しました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2億73百万円（2.8%）減少し、95億30百万円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が2億34百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4億23百万円（10.4%）減少し、36億42百万円となりました。主な要因は、長期借入金が5億33百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は131億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億96百万円減少しました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は454億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億75百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金が25億66百万円増加したことなどによります。

この結果、自己資本比率は76.6%（前連結会計年度末は74.5%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月10日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,895	16,838
受取手形及び売掛金	8,577	8,798
電子記録債権	65	53
商品及び製品	2,175	2,054
仕掛品	1,510	1,469
原材料及び貯蔵品	1,584	1,370
その他	789	594
貸倒引当金	△17	△16
流動資産合計	30,581	31,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,535	6,402
機械装置及び運搬具（純額）	4,772	4,630
土地	5,467	5,467
リース資産	132	153
建設仮勘定	3,147	4,271
その他（純額）	1,611	1,545
有形固定資産合計	21,667	22,469
無形固定資産		
その他	375	327
無形固定資産合計	375	327
投資その他の資産		
その他	3,973	4,618
投資その他の資産合計	3,973	4,618
固定資産合計	26,016	27,416
資産合計	56,598	58,577

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,743	2,242
電子記録債務	876	833
短期借入金	1,920	1,920
1年内返済予定の長期借入金	1,494	1,260
未払法人税等	1,370	1,213
賞与引当金	379	379
役員賞与引当金	55	17
設備関係電子記録債務	401	229
その他	1,563	1,434
流動負債合計	9,804	9,530
固定負債		
長期借入金	2,003	1,469
退職給付に係る負債	956	942
役員退職慰労引当金	31	32
株式給付引当金	99	110
資産除去債務	645	676
その他	329	410
固定負債合計	4,065	3,642
負債合計	13,869	13,173
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	8,793	8,793
利益剰余金	29,450	32,016
自己株式	△1,642	△2,448
株主資本合計	41,430	43,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50	49
繰延ヘッジ損益	46	—
為替換算調整勘定	643	1,624
その他の包括利益累計額合計	739	1,673
新株予約権	49	48
非支配株主持分	508	490
純資産合計	42,728	45,404
負債純資産合計	56,598	58,577

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	18,109	19,618
売上原価	13,577	15,446
売上総利益	4,531	4,172
販売費及び一般管理費	2,083	1,927
営業利益	2,448	2,245
営業外収益		
持分法による投資利益	156	489
補助金収入	34	24
為替差益	—	235
その他	50	53
営業外収益合計	240	803
営業外費用		
支払利息	15	11
デリバティブ評価損	—	5
株式交付費	37	—
為替差損	8	—
減価償却費	4	—
貸倒引当金繰入額	30	—
その他	3	3
営業外費用合計	99	20
経常利益	2,589	3,028
特別利益		
固定資産売却益	14	7
投資有価証券売却益	—	1,237
特別利益合計	14	1,245
特別損失		
固定資産廃棄損	35	3
固定資産売却損	—	0
特別損失合計	35	3
税金等調整前四半期純利益	2,568	4,270
法人税等	907	1,331
四半期純利益	1,661	2,938
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△202	△83
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,863	3,022

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,661	2,938
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	△0
繰延ヘッジ損益	19	△46
為替換算調整勘定	320	783
持分法適用会社に対する持分相当額	25	263
その他の包括利益合計	385	999
四半期包括利益	2,046	3,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,214	3,956
非支配株主に係る四半期包括利益	△167	△18



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,568	4,270
減価償却費	1,338	1,299
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	30	△0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30	△37
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	△0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3	1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	29	△13
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	12	11
受取利息及び受取配当金	△5	△11
支払利息	15	11
補助金収入	△34	△24
為替差損益 (△は益)	△30	△299
持分法による投資損益 (△は益)	△156	△489
有形固定資産除売却損益 (△は益)	20	△4
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,237
デリバティブ評価損益 (△は益)	△5	5
売上債権の増減額 (△は増加)	△438	49
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△305	509
仕入債務の増減額 (△は減少)	587	252
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△85	199
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△154	△284
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△8	0
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△61	△14
その他	29	44
小計	3,311	4,234
利息及び配当金の受取額	5	11
利息の支払額	△15	△11
補助金の受取額	34	24
法人税等の支払額	△858	△1,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,476	2,941
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△189	△386
定期預金の払戻による収入	179	366
有形固定資産の取得による支出	△1,054	△1,808
有形固定資産の売却による収入	15	10
無形固定資産の取得による支出	△9	△10
投資有価証券の取得による支出	△518	△1
投資有価証券の売却による収入	—	1,245
その他の支出	△10	△33
その他の収入	1	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,584	△595

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,029	△767
非支配株主からの払込みによる収入	3,601	—
自己株式の取得による支出	—	△806
リース債務の返済による支出	△17	△21
配当金の支払額	△323	△455
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,231	△2,051
現金及び現金同等物に係る換算差額	173	600
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,296	895
現金及び現金同等物の期首残高	15,245	15,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,542	16,433

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,631	2,326	69	18,027	82	18,109
セグメント間の内部売上高 又は振替高	125	1,476	—	1,602	104	1,707
計	15,756	3,803	69	19,629	186	19,816
セグメント利益又は損失(△)	2,523	373	△332	2,564	8	2,572

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,564
「その他」の区分の利益	8
セグメント間取引消去	△124
四半期連結損益計算書の営業利益	2,448

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,263	2,277	19,540	77	19,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	1,693	1,693	116	1,809
計	17,263	3,970	21,234	194	21,428
セグメント利益	1,958	283	2,241	9	2,250

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,241
「その他」の区分の利益	9
セグメント間取引消去	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	2,245

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、ステラファーマ株式会社の株式の一部を売却し、同社を連結子会社から持分法適用関連会社へ変更しています。これに伴い、第1四半期連結会計期間より「メディカル」を報告セグメントから除外しています。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。